

学校番号	206
------	-----

## 令和4年度 公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	最新 政治・経済 新訂版 (実教出版)						
副教材等	なし						

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 現代社会で学んだ政治・経済の基礎的な知識を活用して、世界の現状をあらゆる視点で俯瞰してほしい。
- 現代社会における国際経済の知識や、有権者としての政治的教養を身につけ、社会の一員としての自覚を持ち、主体的に人生を歩む礎としてほしい。
- 自らの意思で平和な世界を求め、行動できる思考力・判断力を養ってほしい。

以上の「あらゆる視点で俯瞰」「主体的」「平和な世界を求め」を意識して学習してください。

## 2 学習の到達目標

- 政治・経済を通して、グローバルかつ客観的な視点で思考することができる。
- 平和を希求し、貢献できる人物を養う。
- 自己の意思により、選挙の一票を投じられる判断力を培う。

## 3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参画、協力する態度を身につけ人間としての在り方生き方にについての自覚を深めようとする。	現代の政治、経済、国際関係にかかわる事柄から、人間が解決すべき課題を見いだし、広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代の政治、経済、国際関係にかかわる事柄に関する諸資料から、諸課題を見出す。経済的、政治的知識を活用し、現代の諸課題の解決のための思考に発展させていく。	現代の政治、経済、国際関係に関する事柄や、人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	授業プリントの提出・取組状況 授業態度 発表	発表やレポート 授業プリント 小テスト 定期考查	レポート 授業プリント 小テスト 定期考查	発表やレポート 授業プリント 小テスト 定期考查

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。  
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和3年度以前入学生用

#### 4 学習の活動

学 期	单 元 名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学 期	政治の意義はなんだろうか	・政治はだれが、なんのため にしているのか  ・市民たちはどんな政治を目 ざしたのか  ・憲法と人権	○  ○  ○	○  ○  ○	○  ○  ○		a:私たちの生活の中に深く関わる政治や、人権に関して自分事として意欲的に理解を深めようとしている。  b:政治や人権の必要性を、人類のこれまでの歩みをふまえながら、考察している。  c:政治に関する諸資料等から、民主政治の変遷や理論を理解することができる。  d:政治、人権に関わる様々な事例から、民主政治の在り方や、現代の政治の特質、政治や人権の意義について幅広い視点から理解している。	授業プリント  レポート  小テスト  定期考查
	世界は平和なのか	・国際社会とはなにか  ・国際社会の変遷と現在  ・国際平和の実現に向けて	○  ○  ○	○  ○  ○	○  ○  ○		a:国際社会の現状や、政治的諸課題に自分事として関心が高まっている。  b:現実問題をふまえた上で、国際平和の実現に向けて考察し、適切に表現できている。  c:国際紛争や民族対立、経済格差などの資料から、思考がその背景や世界の課題に至る。  d:国際平和に向けた現代の世界情勢から、国際協力の必要性を理解している。	授業プリント  発表  レポート  小テスト  定期考查

※令和3年度以前入学生用

2 学 期	生活の中にある経済	・経済の基本的な仕組み ・日本経済の変遷	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	a: 経済の基本的な仕組みについて、実生活とのかかわりを持って理解を深めようとしている。  b: 現実の経済の仕組みや、制度に対し、その過程を思考し、課題や反省を判断できる。  c: 自身の社会活動の中から、経済に関わる行動を理解することができる。  d: 経済の基本的な仕組みを、実生活の経験から、発展させ理解している。	授業プリント レポート 小テスト 定期考查
		・国際経済の必要性としくみ ・国際経済の変遷と課題	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	a: 実生活の中から、日本と世界との経済的な関りについて、理解しようとしている。  b: 主に第二次世界大戦後の国際経済の変遷から、その背景にある国際情勢をふまえ思考し、国際経済の諸課題を判断し、適切に表現できる  c: 世界の貧困問題、エネルギー問題、食糧問題などの現実の問題を諸データから読み解くことができる。  d: 経済の国際的な関わりを理解し、課題や問題を知り、国際経済の今後を自分事として考察することができる。	授業プリント 発表 レポート 小テスト 定期考查

※令和3年度以前入学生用

3 学 期	人 類 の 課 題 と は	授業プリント				
		発表	小論文	定期考查		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境問題</li> <li>・経済格差のは是正</li> <li>・現代社会の世界の諸課題の解決に向けて</li> </ul>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<p>a: 人類共通の課題を、当事者意識をもって理解を深めようとしている。</p> <p>b: 人類共通の課題について、その原因と解決、是正について考察し、適切に表現できる。</p> <p>c: 環境問題や、世界各国の経済に関わるデータから、現状を的確に判断し、課題を理解することができる。</p> <p>d: 人類共通の課題の現状を理解し、課題解決に向けた考察をおこなうことができる。</p>	授業プリント  発表  小論文  定期考查

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現  
c:資料活用の技能 d:知識・理解

#### ※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けています。